

ACT. CONTEST ルール 令和3年版

改正点：

得点の項の第7号

「RS(T) レポート」としていた点を
「RS(T) レポートまたはそれに代わるレポート
(例: メリット4, -14dB等)」とする。

目的：通信技術の向上及びアクティビティの向上。

参加資格：高槻クラブ員が運用するアマチュア無線局
および高槻市内に常置場所のあるアマチュア無線局

期間： 6月1日 (00:00JST)

～6月30日 (24:00JST)

周波数等：周波数、電波の型式、空中線電力は、各局
に許可された範囲。

参加部門：

1. H F 部門 ; 135kHz ~ 28MHz帯
2. V, U H F 部門 ; 50MHz帯以上
3. オールバンド部門 ; 上記 1 + 2

なお、レピータJP3YDTによる通信(オンエアミーティング(OAM)を含める)は、上記1・2・3のどの部門
に入れてもよい。

交信方法：通常の交信方法とし、「C Qコンテスト」等の呼称は使わない。但し、期間中に行われる他の
コンテストに参加する場合は、そのコンテストルールに従うものとし、その交信も当コンテストの得点
およびマルチに入れることができる。

得点：

1. 総務省告示「アマチュア業務に使用する電波の型式および周波数の使用区分」を守らない交信は、得点と認めない(電波法違反に該当するので厳守すること)
2. 高槻市内において運用したアマチュア局の交信を得点の対象とする。
但し、高槻クラブ員に限って、高槻市外における運用も得点とできる。
3. 同一バンド内の同一局との交信は、電波の型式が異なっても、1日1交信の得点とする。2日間にまたがって交信するときは、改めてレポート交換(ログの改行)をすることにより、その交信は2日目も1交信したものとできる。
4. 1.8MHz帯は1.9MHz帯に、3.8MHz帯は3.5MHz帯にそれぞれ含める。
5. 衛星通信、及びJP3YDTによるものを除き、レピータ等中継機能を備えた設備を介した交信は、得点の対象とできない。
6. ゲストオペによる運用及びクロスバンドによる交信、同時に2波以上の電波の発射は認めない。
7. 完全な交信[コールサイン、RS(T) レポートまたはそれに代わるレポート(例: メリット4, -14dB等)、交信時刻、マルチとなる相手局のゾーンNo. または、都道府県名のログ記載]をもって1交信とする。
8. ロールコールやO AMの交信も(キー局を含め)
得点とできる。

9. 得点は各バンドとも電波の型式にかかわらず、
全て1点とする。

10. マルチは各部門とも、交信した都道府県数
+ゾーン数(ワールド40ゾーン)

ただし、ゾーン25に日本を含めない。

11. 下記に該当する局には、ボーナス点を与える。
○開局から3年以内の初参加の局

(サマリーシートに明記のこと) 3,000点

○6月のミーティングに参加した局 1,000点

○期間中のクラブ主催OAMに参加の局(バンドに
関係なく) 1回ごとに 500点

○期間中一日も欠かさず交信した局 3,000点

得点計算：

(各バンドで得た得点の和) × (マルチ) × (運用日数)
ボーナス点は、審査時に担当者の手で加える。

書類の提出：

1. サマリーシートはクラブ指定のものとする(コン
テスト終了までにクラブ員に配布する。クラブ員外は、
S A S Eにて下記の私書箱に請求のこと)

2. ログシートは、JARL制定の業務日誌またはこれに
準ずる形式を使用し、備考欄にマルチとなる都道府県
名(またはそれに代わるものでも可)、ゾーンNo.を記
入すること。

3. ログシートは、バンド別に記入する。
但し、当該バンドの交信数が50に満たない場合は、こ
の限りでない。

なお、電子ログの場合は、上記1,2を含め別途担当者
の指定の条件とする。

4. 審査する者の助けとなるよう、指定のチェックリスト
(サマリーシートに添付)にも記入する。

ログ提出先：

①郵送の場合

〒569-8691高槻郵便局私書箱6号

「高槻アマチュア無線クラブ」

②メールの場合

担当者にメール送る

賞：高槻クラブ員には次の賞を、クラブ員外には1の
賞状のみを贈る。

1. 部門ごとに
優勝者… 優勝杯(持ち回り)並びに賞状及び副賞
2・3位… 賞状及び副賞

2. ログ提出のクラブ員全員に参加賞を贈る。

3. 期間中に3,232局以上交信した局に、JA3DUJ賞を
贈る。

禁止事項： 禁止事項、失格事項は、JARLのコンテス
ト規約に準じる。

提出期限： 7月31日(消印有効)

担当者の決定：原則として各部門での優勝者(3名)
が次期の担当を行い、最高得点者が総括する。

但し、優勝者が高槻クラブ員外の場合は、当該部門
の次点者が行う。